

独立支援プログラム 運営目的とやるべきこと

平成 22 年 4 月制定
株式会社野菜くらぶ

1. 目的

「将来、自分の力で農業を続けたい」という意欲のある人を、農業技術の習得から独立後まで全面的にバックアップし、共に汗を流せる仲間作りを目指します。

2. 野菜くらぶが独立支援研修生にやらなければならないこと

- ① 受け入れた研修生が独立できるよう、能力を最大限に引き出す。
- ② その研修生に合った研修スケジュールを作成する。
- ③ 研修先の生産者を紹介する。
- ④ 栽培技術を伝授する。
- ⑤ 独立するに必要な知識(経営計画、経理を含む)を得るための勉強会を開催する。
- ⑥ 日報や面談等で研修経過を把握する。
- ⑦ 土地、施設、機械等の取得や賃借について、助言をする。
- ⑧ 独立する際に資金の相談にのり、出資をする。
- ⑨ 独立後の販路を確保する。

3. 研修生がやらなければならないこと

- ① 野菜くらぶの考え方、経営理念を理解する。
- ② 野菜くらぶの生産者や、地元の人達とのコミュニティーを大切にし、良好な人間関係を作る。
- ③ 日報の提出をすること。わからないことや悩みや不安を隠さず相談すること。
- ④ 作る農作物の栽培技術と、現場の作業や段取りを体験を通して学ぶ。
- ⑤ 野菜の基礎知識を学ぶ。
- ⑥ 農業経営の知識を学ぶ。
- ⑦ 農薬の知識と使用方法、散布の仕方を学ぶ。
- ⑧ 農業機械の安全な取り扱いを学ぶ。
- ⑨ 独立後の畑は研修生が足を運んで見つける。独立した生産者や地元の生産者に相談し情報を得る。
- ⑩ 独立のシュミレーションを立て、独立資金を調達する。(例：独立して必要な資材や作業機を調べる)

独立支援プログラム 研修カリキュラム

平成 22 年 4 月制定
株式会社野菜くらぶ

研修カリキュラム

- ① 日報の提出。
- ② 農業図書を読み文献提出。
- ③ 月 1 回の定期面談。
- ④ 専門書を与え、わからないことを聞く。
- ⑤ 農業機械の基本操作と整備と安全性の講習をする。
- ⑥ 農薬の勉強会。農薬の使用と散布方法を講習する。